

川島町消防団だより

第三号

川島町総合防災訓練

平成25年9月1日、川島町コミュニティセンター北側広場で第28回川島町総合防災訓練が実施されました。

川島町消防団は、一斉放水のほか初期消火訓練、応急救護訓練、救出救助訓練など多くの訓練に参加しました。また今回、川島町として初の試みとなる全住民を対象としたシェイクアウト訓練（地震発生直後、各自が身の安全を図る行動訓練）や全世帯を対象とした安否確認訓練が実施されました。

展示・体験コーナーでは、防災意識の高揚を図るため、様々なコーナーが設けられました。

川島町消防団では、今後も住民及び防災機関と一体となって、災害対応力の強化、防災意識の高揚に努めていきます。

また、東日本大震災の教訓を生かし、地域の方々が協力し助け合う「共助社会」の実現を目指していきます。



応急救護訓練の様子

一斉放水の様子

消防特別点検



分列行進

消防操法

平成25年11月10日、川島町上格にある埼玉県中央防災基地で平成25年度川越地区消防組合消防特別点検が実施されました。

消防特別点検は、消防の職務遂行に必要な規律、機械器具、消防操法等の総合的な点検を行い、消防活動に万全を期するために毎年行われています。

当日は、服装点検・部隊点検・車両点検のほか、全分団による一斉放水や分列行進を行いました。

また、川島町消防団の代表として、三分団が消防操法を行いました。

点検者の川合管理者（川越市長）からは、点検の結果が良好であると講評をいただき、無事に終了しました。

今後も川島町消防団では、地域の安全安心を守るため、団員一人ひとりが、規律の向上と技術の習得に励んでいきます。

☆活かす、きらめく、女性のチカラ☆～女性団員活動紹介～



応急手当指導の様子

女性消防団員は、活動4年目を迎え、地域の防火教室や火災予防の街頭広報などに積極的に参加しています。

今年度は、小見野地区の自主防災訓練や川島春まつりで応急手当の指導を行いました。

今後はこれまでの活動に加え、手作りの紙芝居などを活用して、小さい子供たちの防火教育も行っていきたいと思えます。

ほかにも女性ならではの力を生かした活動を実施していきます。

また、活動の幅を広げるため、新たに4名の仲間を迎えました。

住民の皆さんのお役にたてるよう、女性団員一同、頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



かわべえとかわみんも
女性団員の活動を
応援しているよ！

川島町消防団 活動紹介

川島町消防団には、第一分団から第六分団までの六個分団があります。今号では、第四、第五、第六分団、団本部の活動をご紹介します。

第五分団【八ツ保地区】



第五分団は川島町八ツ保地区を管轄しています。

毎月2回の警戒巡視のほか、体育祭時のポンプ車操法実演、自警消防団との小型ポンプ操法の訓練・指導等の活動を行うなど、地域の安全、安心に日々努めています。

これからも消火訓練、水防訓練、普通救命講習等、個々の技術を磨き、「地元の消防団」として有事の時のために備えたいと思います。

消防団本部



消防団本部には、団長・副団長のほか、女性消防団員が所属しています。

女性団員は町内イベントに参加し、応急手当の普及啓発活動や火災予防広報活動に取り組んでいます。また、単身高齢者世帯の防火訪問も行っています。

今年度は4名の新人女性団員が加わり、ますます活躍の場が広がりそうです。

今後も団本部一同、「安全安心な街づくり」を目指し、川島町消防団の活性化を図っていきます。

第四分団【出丸地区】



第四分団は地元にも少しでも貢献できるように、地域住民の皆さんとのつながりを大切に活動しています。

また、平成26年度の川島町防災訓練は出丸小学校で実施されます。有意義な訓練を行い、地域の防災意識をより一層高めていただけるよう頑張りたいと思います。これからも地域住民の皆さんが安心して暮らしていけるように、消防団活動に励んでいきます。

第六分団【小見野地区】



第六分団は、管轄地域の小見野地区を毎月2回巡回し、「カンカンの合図」と共に予防消防の広報活動に努めています。

小見野地区自主防災訓練に参加し、有事の際にどのような行動をとればいいのかを消防署員と共に指導しました。

今後は、火災はもちろん自然災害に対し、日頃の訓練を糧に安全・安心な地域を目指して活動して行きたいと思います。

また、地元愛のある熱い仲間を募集しております。